筑波大学大学院ビジネス科学研究科
法曹専攻の特色

教育課程（カリキュラム）の特色

1　体系的・反復的な講義体系の導入

法律基本科目群 ⟷ 体系的知識が要求される

第一段階
実定法の各科目についての基礎的・基盤的法的知識の修得を図る。

↓

第二段階
各実定法科目の理論的な問題点についてより深く学ぶ。

↓

第三段階
各実定法領域における複合的な問題を実務的観点をも踏まえて、体系的かつ具体的に学ぶ。

2　「法的専門知識体得型教育」の実践

学生の自発的な学習意欲と予習・復習に基づいてなされる自発的・能動的な学習

3　厳格な成績評価と「到達度」確認制度の導入

①　絶対的な基準を措定し、厳格な成績評価と単位認定を行う。
②　基準獲得単位数を設定
　　第１年次　必修科目　３０単位中１８単位の取得
　　第２年次　必修科目　２４単位中１２単位の取得
基準獲得単位に達していない学生は進級を認めない。

4　オフィス・アワーの設定

授業内容や学習方法に関する相談や助言

5　チューター制度の導入

学生の時間外における学習の過程において生じた疑問の解消や学習方法に関する質問に答える。
　　勉強会　　夏期休暇及び冬期休暇中の「総復習」の時間
　　自主的なゼミナール